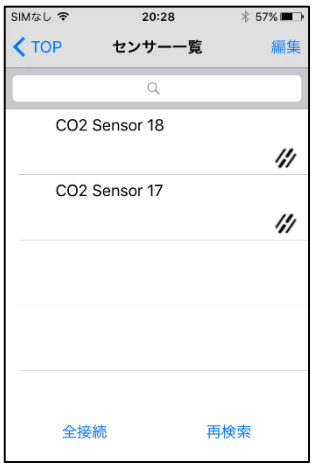
Logtta（ログッタ）

ワイヤレスCO2センサー

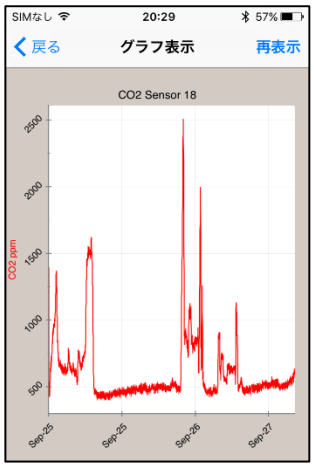
Logtta は小型軽量で、測りたい場所に置くだけでiPhoneでデータを見ることができます

知りたい場所のCO2濃度が分かります

一定期間内の
最高最低温度湿度が分かります



最高、最低、平均のCO2濃度が
一目で分かります



グラフで見ることも

アプリ操作ガイド　Logtta の使い方は簡単です

ステップ1

App Storeからアプリ 無線 CO2
「ワイヤレスCO2モニター」をダウンロードしてください。

ワイヤレスセンサー　検索

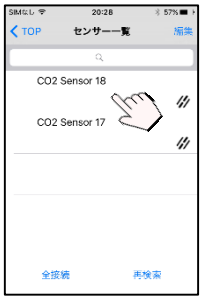
ステップ2

iPhoneの設定でBluetoothをオンにしてから、
アプリ 無線 CO2 を起動してください。

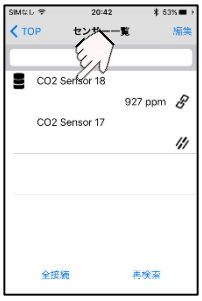
ステップ3

ホーム画面の「センサー検索」をタッチしてください。

センサー一覧に表示されたLogttaを選択すると接続されます。



接続状態になるとCO2濃度を表示します。
接続状態のLogttaを選ぶと個別表示画面になり、各種設定が可能になります。



（裏面もご覧ください）

ログ開始手順

ログを取りたい Logttaの個別画面で「設定」をタップします。

「ログ設定」をタップしてから「ログ開始」をタップします。ログを止めるときは「ログ停止」

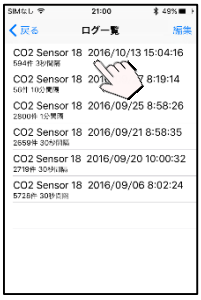
ログ周期を選択します。

ログダウンロード

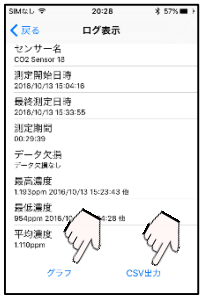
ログ設定画面で「ログダウンロード」をタップします。

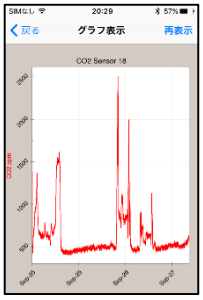
「開始」をタップするとダウンロード開始します。

ログを見るときは「ログ一覧」をタップして見たいログを選択します。



「グラフ」を選択するとグラフ表字します。「CSV出力」を選択するとメールで送信します。





校正モード

設定画面で「校正」をタップします。

校正モードは「自動校正」、「基準校正」、「数値校正」の3つを選択することができます。

「自動校正」を設定すると1週間の間の裁定濃度を大気中の標準濃度である400ppmに合わせます。自動校正モードではセンサー電源が常時オンになり電池寿命が著しく低下しますので外部電源を使用することを推奨します。

「基準校正」は屋外や400ppmに設定された環境下で行うことで約10分で校正を行うことができます。

「数値校正」は任意の値に校正することができます。あらかじめ濃度が分かっている環境下において使用することができ、短時間で校正を行うことができます。

数値校正画面であらかじめ分かっている濃度を入れて、「完了」をタップします。

ビーコンモード

設定画面から「ビーコンモードに移行する」を選択すると、ビーコンモードへ移行します。
ビーコンモードでは**Logtta** は送信のみを行っており、電池寿命を延ばすことができます。

ホーム画面で「ビーコン表示」を選択して**Logtta**を検索してください。

ビーコンモードでは **Logtta**の設定はできません。通常モード（コネクトモード）へ戻すには **Logtta**の正面スリットから見える制御ボタンを2秒以上長押ししてください。

ボタン長押しでコネクトモードに戻ります